



ソバの種まきに汗を流す参加者
＝浜松市天竜区佐久間町

天竜区のNPO

都市部住民らと ソバ種まきに汗

本年度事業を開始

浜松市天竜区佐久間町のNPO法人「がんばらまいか佐久間」は1日、都市部の住民らと共同でソバ作りを行う「そばづくりパートナー制度」の本年度事業を開始した。本年度は同市内や磐田市から6組約60人が参加。初回は5組が同町浦川地区の畑を訪れ、ソバの種まきに汗を流した。

参加者は、同NPO法人のメンバーや同地区でソバ栽培に取り組

む静岡文化芸術大の学生らと交流を深めながら作業した。約1320平方メートルの畑に丁寧に種をまき、熊手を使って土をかぶせた。

事業は、遊休農地を活用した都市部と中山間地域の交流促進を目的に2010年に始まった。参加者はソバの花の観賞会や刈り取り、脱穀なども体験する。「世界遺産の会」の仲間と参加している鈴木佳子さん(81)は「現地で体験を行い、継続して通い、交流を深めていくことが地域活性化の応援につながると思う」と話した。